

試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

Z

地理歴史

日本史B

(各科目)
100点

注意事項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の第1解答科目欄・第2解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

| 出題科目 | ページ | 選 択 方 法 |
|-------|---------|---|
| 世界史 A | 4～23 | 受験できる科目数は、受験票に記載されているとおりです。 なお、以下の組合せは選択できません。 ・「世界史A」と「世界史B」 ・「日本史A」と「日本史B」 ・「地理A」と「地理B」 |
| 世界史 B | 24～51 | |
| 日本史 A | 52～77 | |
| 日本史 B | 78～109 | |
| 地 理 A | 110～141 | |
| 地 理 B | 142～174 | |

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

| |
|----|
| 10 |
|----|

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

| 解答番号 | 解 答 欄 |
|------|-------------------|
| 10 | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ |

- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

6 不正行為について

- ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
- ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者がカードを用いて注意します。
- ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。

7 2科目受験者の試験の進行方法について(2科目受験者のみ確認)

- ① この試験は、前半と後半に分けて実施します。
- ② 前半に解答する科目を「第1解答科目」、後半に解答する科目を「第2解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は、志望する大学の指定に基づき、各自で決めなさい。
- ③ 第1解答科目、第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。
- ④ 第1解答科目の後に、答案を回収する時間などを設けてありますが、休憩時間ではありませんので、トイレ等で一時退室することはできません。

注) 進行方法が分からない場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

8 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

日本史 B

(解答番号 ~)

第1問 次の文章A・Bは、ある大学で同級生になった北海道出身の美雪さんと沖縄県出身の海人さんとの会話である。この文章を読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 12)

A

海 人：夏休みに北海道に行ってきたよ。北海道の歴史って、本州だけでなくサハリン(樺太)や千島、沿海州との関係も深いんだね。

美 雪：アイヌ民族の主な祖先は、縄文文化や を担った人々だと考えられているの。その の時期とほぼ並行して、サハリンから南下してきたオホーツク文化の遺跡が、北海道の沿岸部に広く分布しているよ。

海 人：中世以降のアイヌは、逆にサハリンなどに進出していて、13世紀には元とも戦っている。それに、江戸時代の日本で珍重された蝦夷錦は、アイヌとの交易を通じてもたらされた中国製絹織物なんだってね。

美 雪：黒竜江(アムール川)下流域の人々とアイヌの間で行われた山丹交易ね。そのルートで入ってきた中国製絹織物を、和人が蝦夷錦、つまりアイヌの錦と呼んだの。

海 人：蝦夷地には、海産物や毛皮など良質な産物もあるね。なかでも中世から有名だった は、京料理や沖縄料理の食材になったし、長崎や琉球から中国にも輸出された。江戸時代、日本側でアイヌとの交易を独占したのが ^①松前藩だけど、アイヌの社会は、さまざまな干渉をうけながらも、幕藩体制とは違った自立した世界を保ち続けたんだよね。

美 雪：そう。アイヌは千島列島やサハリン南部にも居住していたし、サハリン北部にはアイヌ以外の複数の民族がいたの。それらの民族が、お互いに行き来しながら、それぞれ独自の社会を築いていたのよ。

海 人：それがロシアの接近で変化して、領土画定の動きや近代国家の形成とともに、②北海道・サハリン・千島が日本とロシアに分割・領有されていくわけか。

問 1 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 貝塚文化 イ 甘 藷 ② ア 貝塚文化 イ 昆 布
③ ア 擦文文化 イ 甘 藷 ④ ア 擦文文化 イ 昆 布

問 2 下線部②に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

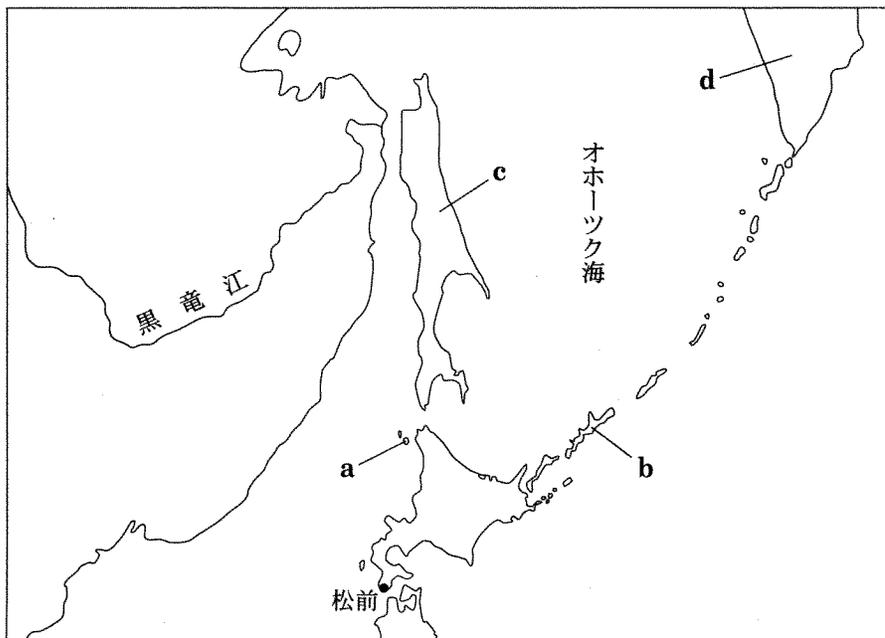
- ① 松前藩主は、アイヌとの交易の独占を室町幕府から公認された。
② シャクシャインの戦いに敗北した松前藩は、アイヌ交易の主導権を失った。
③ 松前藩では、アイヌとの交易権を家臣に分与する商場知行制がとられた。
④ ロシア船の来航を契機に、江戸幕府は松前藩を改易し、五稜郭に松前奉行を置いた。

日本史B

問 3 下線部⑤に関して述べた次の文X・Yと、下の地図中に示した場所a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

X 近藤重蔵が、この地に「大日本^{エトロフ}恵登呂府」と記した木柱を立てた。

Y 日露和親条約で、この地は従来どおり両国人が雑居する地域とされた。



① X— a Y— c

② X— a Y— d

③ X— b Y— c

④ X— b Y— d

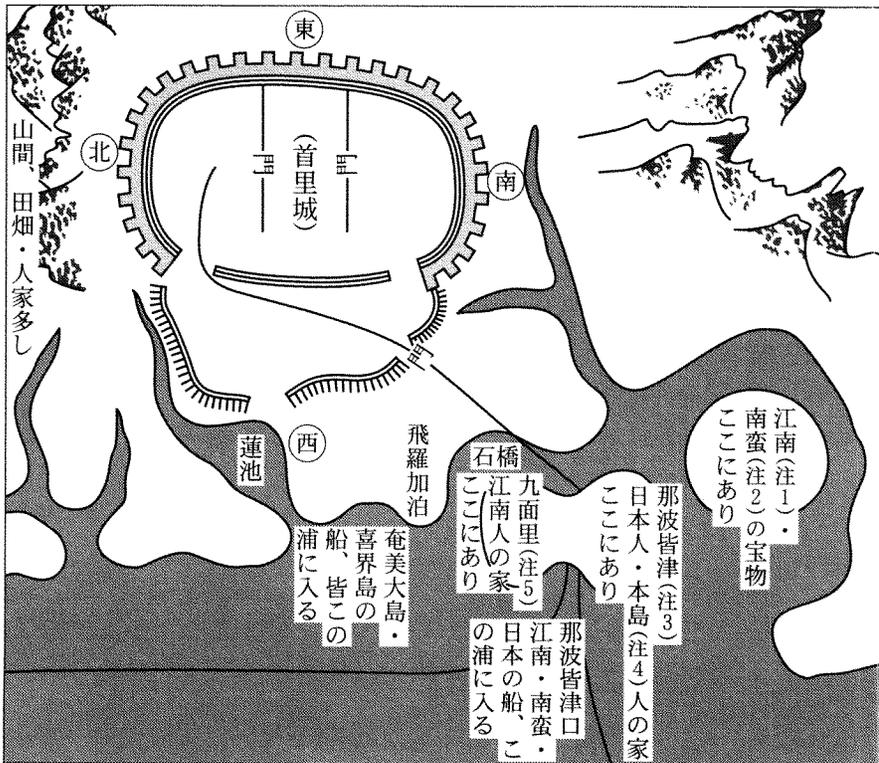
B

- 美 雪：沖縄の歴史も、アジア諸地域との関係が深かったり、幕末以降に日本に組み込まれたりしたことなどが、北海道と似ているわね。でも大きな違いは、琉球が古くから国家を形成していたことね。
- 海 人：1429年、沖縄本島を尚巴志が統一して、琉球王国ができたんだ。その統一以前から、琉球は中国明朝への朝貢貿易をさかんに行っていたんだよ。
- 美 雪：◎そのころの琉球は、中国だけでなくアジア各地に船を派遣して、それぞれの地域の特産物を運ぶ中継貿易を展開していたんでしょ？
- 海 人：そう。北は朝鮮や日本、南はマラッカ海峡あたりまでその活動は広がっていたんだ。でも、15世紀後半に明朝の琉球優遇政策が後退したことで、琉球の貿易活動も縮小に向かったといわれているんだ。
- 美 雪：それでも琉球は、日中間の重要な貿易・情報ルートであり続けたのよね。
- 海 人：それに注目した島津氏が、幕府の承認を得て1609年に侵攻して琉球を従属させた。ただ、琉球に中国との朝貢貿易を継続させたり、将軍が異国の王を従えていることを演出するために、王国そのものは存続させたんだ。
- 美 雪：琉球王国の側も、中国との冊封関係を維持することで、王国としての地位や独自の文化を保ち続けられたのね。その①王国の歴史も琉球処分によって終わり、沖縄県が置かれたわけか。
- 海 人：東アジア海域の要衝にあたる沖縄の地理的特性が、琉球王国繁栄の一因になったし、逆に大国に注目されて苦渋の歴史にもつながった。その最大の悲劇が、◎アジア太平洋戦争末期の沖縄戦や、それに続く米軍統治の歴史だね。そして、今でも在日米軍基地の約75%が沖縄にあるんだ。
- 美 雪：私も、もっと琉球・沖縄史の勉強をするわ。春休みに沖縄に行って、史跡や博物館を見学するから、そのときはガイドをよろしくね。

日本史B

問 4 下線部◎に関連して、次の史料から読み取れることに関して述べた下の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 4

史料 『琉球国図』(沖縄県立博物館・美術館所蔵、部分)



(注1) 江南：中国南部 (注2) 南蛮：東南アジア (注3) 那波皆津：那覇港
(注4) 本島：沖縄本島 (注5) 九面里：久米村

X 那覇港には、日本・中国・東南アジアの船が出入りしていた。

Y 那覇港が置かれた島には、中国から来た人々が居住する久米村があった。

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| ① X 正 | Y 正 | ② X 正 | Y 誤 |
| ③ X 誤 | Y 正 | ④ X 誤 | Y 誤 |

問 5 下線部㉑に関連して、19世紀後半の琉球・沖縄に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

5

- a ペリーを司令長官としたアメリカの艦隊が、琉球を経て浦賀に来航した。
- b 日清修好条規によって琉球が日本に帰属することになり、明治政府は琉球藩を設置した。
- c 明治政府は軍隊を派遣して、琉球藩の廃止と沖縄県の設置を強行した。
- d 衆議院議員選挙法が公布されると、翌年、沖縄県や北海道でも第1回衆議院議員選挙が行われた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問 6 下線部㉒に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

6

- ① 沖縄戦では、日本軍が持久作戦をとるなかで、多数の県民が地上戦に巻きこまれて命を落とした。
- ② 日米行政協定により、沖縄はGHQの施政権下におかれることが確定した。
- ③ 米軍統治下の沖縄では、米軍による土地の強制接収や米兵の犯罪増加に抵抗して祖国復帰運動が高揚した。
- ④ アメリカがベトナムへの軍事介入を本格化させたために、沖縄の米軍基地が重要な出撃拠点となった。

日本史B

第2問 原始・古代の政治・宗教・文化について述べた次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 18)

A 弥生時代後期の有力者の墳墓が、地域ごとにかなり異なる特徴をもつのに対して、3世紀後半から造られはじめた④古墳には、墳丘の形や埋葬の方法などに、地域を越えて共通する特徴がある。

古墳時代、もっとも有力な政治勢力は、巨大な前方後円墳が集中する奈良盆地や大阪平野を基盤とし、その長は5世紀後半には大王とよばれていた。彼らは、日本列島各地の支配を強化する一方、⑤下の史料にもみえるように、中国や朝鮮半島諸国とも積極的に外交関係を展開した。

6世紀前半には、中央の組織や地方支配の仕組みが整ってくる。しかし、その過程は、かならずしも順調なものではなかった。『古事記』や『日本書紀』にみえる各地の豪族の反乱記事は、⑥大王を中心とする中央の政治勢力と地方豪族との間に、厳しい対立関係があったことを示している。

史料 興死して弟武立つ。自ら使持節都督倭・百濟・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事(注1)安東大將軍倭国王と称す。順帝の昇明二年(注2)、使を遣して上表(注3)して曰く、「封国(注4)は偏遠にして、藩を外に作す。昔より祖禰(注5)躬ら甲冑をつらぬき、山川を跋渉して、寧処に遑あらず(注6)。東は毛人(注7)を征すること五十五国、西は衆夷(注8)を服すること六十六国、渡りて海北(注9)を平ぐるること九十五国……」と。

(注1) 使持節都督倭・百濟・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事：倭以下の七国に対する中国式の軍事行政官の職名。百濟～慕韓は朝鮮半島南部の国名。

(注2) 昇明二年：中国の年号。478年。

(注3) 上表：君主に文書を提出すること。

(注4) 封国：領域、自分の国。

(注5) 祖禰：父祖とする説が有力。

(注6) 寧処に遑あらず：一所に落ち着いている暇もない。

(注7) 毛人：東国の人々か。

(注8) 衆夷：西国の人々か。

(注9) 海北：朝鮮半島のことがか。

問 1 下線部㉔に関連して、古墳時代前期の古墳に共通する埋葬方式の特徴を述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a 銅鏡や石製品、玉製品などが副葬された。
- b 銅鏡・銅鐸・銅剣がセットとして副葬された。
- c 長大な竪穴式石室に木棺を納めた。
- d 長大な横穴式石室に埴輪を副葬した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問 2 下線部㉕に関連して、前ページの史料について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 武は父祖以来、朝鮮半島南部を武力制圧し、中国の支配をめざした。
- ② 武は朝鮮半島南部と同盟関係を結んで、中国を威嚇した。
- ③ 武は中国式の官職名を称して、中国からの独立を主張した。
- ④ 武は中国式の官職名を称して、朝鮮半島南部の支配権の承認を要請した。

問 3 下線部㉖に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X 古墳時代中期(5世紀)には、大和・河内の大規模古墳を上回る巨大な古墳が、武蔵や出雲に造られた。

Y 6世紀前半、筑紫国造磐井(筑紫君磐井)が、新羅と結んで反乱を起こしたが鎮圧された。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
 ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

日本史B

B 奈良時代のはじめには、律令にもとづく租税制度や行政組織など、国を統治する体制が充実してきた。聖武天皇の時代になると、災害や疫病の流行があいついだこともあり、国家の安定と仏教の興隆を結びつけた思想が重視されるようになった。その結果、国分寺建立、大仏造立などの事業が打ち出され、僧侶と政治権力との関係が密接になった。そして **ア** 天皇の信任を得ていた道鏡が権勢をふるい、ついには天皇が道鏡を皇位につけようとするなど、① 政界を動揺させる事件も起こった。

長岡・平安遷都に際しては、仏教の政治への影響が警戒され、平城京の寺院の移転は許されなかった。しかし仏教自体が軽視されていたわけではない。のちに **イ** を開いた空海など、唐に渡った僧侶らがもたらした最新の知識は、天皇や貴族の支持を得て、仏教界に大きな影響を与えた。一方、このころになると、② 律令にもとづく支配の仕組みがうまく機能しなくなり、国家財政は窮乏したため、律令国家立て直しの策がとられるようになった。

問 4 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

- | | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|-----|---|---|----|---|------|
| ① | ア | 元明 | イ | 園城寺 | ② | ア | 元明 | イ | 金剛峰寺 |
| ③ | ア | 称徳 | イ | 園城寺 | ④ | ア | 称徳 | イ | 金剛峰寺 |

問 5 下線部㉑に関連して、奈良時代の政変に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 11

- Ⅰ 橘奈良麻呂らが藤原仲麻呂の打倒をめざしたが、事前に発覚して失敗した。
- Ⅱ 玄昉と吉備真備の排斥を唱えた藤原広嗣が大宰府で反乱を起こしたが、鎮圧された。
- Ⅲ 左大臣長屋王が、謀反の疑いをかけられ、自殺に追い込まれた。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 6 下線部㉒に関連して、9～10世紀の地方支配にかかわる出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 受領の庄政を訴えるため、「尾張国郡司百姓等解文」が朝廷に提出された。
- ② 桓武天皇は、諸国に檢非違使を派遣して、国司や郡司の交替を監督させた。
- ③ 醍醐天皇は、荘園の増加をおさえるため、延喜の荘園整理令を出した。
- ④ 東国と西国で、同時期に平将門と藤原純友による大規模な乱が起こった。

日本史B

第3問 中世の宗教・文化に関する次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 18)

A 鎌倉時代の仏教については、「新仏教」を中心にとらえる見方と、「旧仏教」を中心にとらえる見方がある。前者では、政治権力と結びつき退廃した「旧仏教」に代わり、内面的な信仰を重視し、真の民衆救済をめざす新たな仏教が生まれたとし、㉔法然・親鸞・日蓮らの活動に着目する。一方、後者では、依然として、仏教界の中心勢力は、㉕朝廷や幕府と結びつき、多くの荘園を有していた東大寺・興福寺・延暦寺など「旧仏教」の寺院だとする。また、㉖「旧仏教」が行う祈禱^{とう}などは荘民らにも広く受け入れられ、逆に、「新仏教」の社会的な広がりに限られていたという。

そもそも、「旧仏教」という呼称自体、「新仏教」を高く評価する立場からみた表現であり、「新仏教」「旧仏教」という用語は明治中期に使いはじめられたもので、当時の学者の価値観を反映している。現段階で、中世の史料に即して考えるなら、新たな評価も可能だろう。つまり、どこに視点をおくかで歴史の見方は大きく異なってくるのである。

問1 下線部㉔に関連して、彼らの宗教活動と政治権力とのかかわりに関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

| |
|----|
| 13 |
|----|

X 法然の弟子で、『選択本願念仏集』を著した親鸞は、朝廷により配流された。

Y 南無阿弥陀仏の題目を唱えれば救われると説いた日蓮は、鎌倉幕府により迫害された。

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| ① X 正 | Y 正 | ② X 正 | Y 誤 |
| ③ X 誤 | Y 正 | ④ X 誤 | Y 誤 |

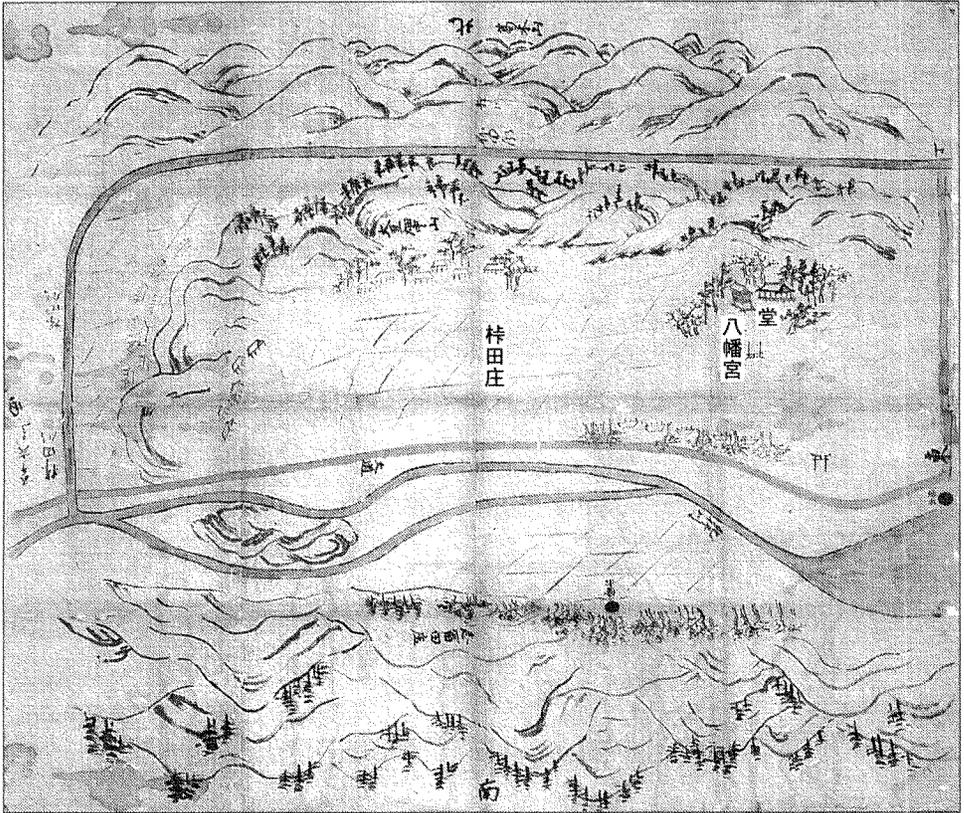
問 2 下線部⑥に関連して、「旧仏教」と政治権力との関係について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 白河天皇(上皇)は、のちに六勝寺と総称される寺院の一つである法勝寺を建立した。
- ② 源平の争乱(治承・寿永の内乱)の際に、平氏により延暦寺が焼き討ちされた。
- ③ 後鳥羽上皇による討幕計画が進むなか、天皇家出身の慈円はそれを諫める書物を著した。
- ④ 平泉に中尊寺金色堂を建立した奥州藤原氏は、秀衡が源頼朝に討たれ、滅亡した。

日本史B

- 問 3 下線部㉔に関連して、「旧仏教」と荘民とのかかわりを知ることができる、次の図について述べた次ページの文章の空欄 **甲** **乙** に入る語句の組合せとして正しいものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。 **15**

図 神護寺(真言宗)領紀伊国^{かせだのしよう}栲田 荘 絵図(宝来山神社所蔵)



(注) 図中の「庄」は「荘」のこと。

絵図の中央部分には田地が広がり、その周囲には荘民の住宅が描かれている。絵図の **甲** の方角にある森は荘園を見渡す高台にあり、そこには「八幡宮」(社殿)と「堂」(仏堂)とが隣り合っている。このことから、荘園領主である神護寺は、 **乙** の考え方を荘園支配に利用したものと思われる。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|------|---|---|----|---|------|
| ① | 甲 | 北東 | 乙 | 唯一神道 | ② | 甲 | 北東 | 乙 | 神仏習合 |
| ③ | 甲 | 南西 | 乙 | 唯一神道 | ④ | 甲 | 南西 | 乙 | 神仏習合 |

日本史B

B 神事や仏教儀礼である法会ほうえが行われた空間は、さまざまな芸能や文学などを生み出す舞台ともなった。たとえば、平安時代後期に、撰閲家を中心とする歴史を和文体で描いた『ア』は、雲林院うりんいん(注1)で行われた菩提講ぼだいこう(注2)の場で語られた昔話という設定になっている。また、御霊会や京都の大寺院で行われた法会では、猿楽などが演じられた。やがて、猿楽は田楽の要素などを取り入れ、㉑足利義満ちようあいに寵愛された観阿弥・世阿弥により猿楽能として大成された。

室町時代には、禅宗をはじめとする㉒中国の影響をうけた文化も花開く。宋・元の画風を受け継いだ水墨画は、禅の境地や自然の風景、中国の故事などを題材としており、明から帰国したイは『四季山水図(山水長巻)』や『天橋立図』などを描き、水墨画に新たな世界を開いた。さらに、水墨画の技法を取り入れ、伝統的な大和絵を刷新したのが、狩野正信・元信父子である。

このように、宗教と深く結びついていた芸能や文化は、やがて独自の発展を遂げ、新たな世界を切り開いていくことになるのである。

(注1) 雲林院：京都紫野にあった天台宗の寺院。

(注2) 菩提講：極楽往生のために、法華経を説く法会。

問4 空欄ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① ア 大鏡 イ 如拙 ② ア 大鏡 イ 雪舟
③ ア 枕草子 イ 如拙 ④ ア 枕草子 イ 雪舟

問 5 下線部㉑に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 南朝の後亀山天皇から北朝の後小松天皇に譲位する形で、南北朝の合一を行った。
- ② 息子の基氏を鎌倉公方として、関東に派遣した。
- ③ 有力守護である山名氏清と大内義弘を滅ぼし、権力の集中をはかった。
- ④ 京都の室町に花の御所とよばれる邸宅を造営し、そこで政治を行った。

問 6 下線部㉒に関連して、中世における日本と中国との交流に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 18

- Ⅰ 中国から渡来した蘭溪道隆が、北条時頼の帰依を得て建長寺を開いた。
- Ⅱ 中国から帰国した栄西が、禅宗の一派である臨済宗を伝えた。
- Ⅲ 大内氏の遣わした使節と細川氏の遣わした使節とが、中国の寧波で衝突した。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

日本史B

第4問 近世の政治・経済・社会に関する次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)
(配点 17)

A 17世紀もなかばを過ぎ、戦乱のない時代になると、政治の安定と経済の発展が続いた。この時代に、江戸幕府の法や儀礼は、さらに整備された。

幕府は、様々な儀礼を通じて、将軍の権威を高めようとした。4代将軍徳川家綱は、上洛せずに江戸城で将軍就任の儀礼を行った最初の将軍である。就任にあたり、朝廷からは使者が派遣された。また、琉球は **ア** を、朝鮮は通信使を送った。さらに③幕府は、神格化された徳川家康の権威も政治的に利用した。

次に5代将軍となった **イ** は、武士に忠と孝、礼儀による秩序を要求し、儒教を重んじる政策を志向した。また、仏教にも帰依していたこの将軍が行った政策に⑥生類憐みの令がある。これは、20年あまりにわたって数多く出された法令の総称である。生類憐みの令は人々を苦しめたことから、**イ** の死後ほとんど廃止された。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- | | | | | | | | | | |
|---|---|-----|---|------|---|---|-----|---|------|
| ① | ア | 謝恩使 | イ | 徳川綱吉 | ② | ア | 謝恩使 | イ | 徳川家宣 |
| ③ | ア | 慶賀使 | イ | 徳川綱吉 | ④ | ア | 慶賀使 | イ | 徳川家宣 |

問 2 下線部②に関連して、次の写真の建築物について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20



- ① 権現造で知られる^{れいびよう}霊廟に造られた楼門である。
- ② 儒教を学ぶために造られた寺院の山門である。
- ③ 江戸城内の霊廟に造られた楼門である。
- ④ 数寄屋造で知られる寺院に造られた山門である。

日本史B

問 3 下線部①の一部である次の史料に関して述べた下の文 a ~ d について、正しいものの組合せを、下の①~④のうちから一つ選べ。 21

一、捨子これあり候^{そうら}わば、早速届くに及ばず、その所の者いたわり置き、直に養^{そうろう}い候か、又は望みの者これあり候わば、遣わすべく候、急度^{きつと}(注1)付け届くに及ばず候^{こと}事

一、犬ばかりに限らず、すべて生類人々慈悲の心^{もと}を本といたし、あわれみ候儀、肝要^{かんよう}の事
卯(注2)四月

(『御当家令条』)

(注1) 急度：必ず。

(注2) 卯：卯年。ここでは、1687(貞享4)年のこと。

- a 捨て子は、発見次第、必ず届け出ることとされた。
- b 捨て子は、希望する者に養育させるなどとされた。
- c 生類憐みの令は、犬だけを手厚く保護すればよい法令であった。
- d 生類憐みの令が保護の対象としたのは、犬だけではなかった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

B 18世紀末から19世紀前半は、国内秩序の動揺が進み、国際環境も大きく変化した時代である。この時期、将軍に就任したのは、11代徳川家斉で、その在職期間は約50年におよんだ。就任の当初は、老中松平定信主導のもと、寛政の改革による財政緊縮路線をとった。しかし、文政期に入ると政策を転換し、老中水野忠成は、^{ただあきら}㉔貨幣改鑄の差益などによる財政の拡大をはかった。

こうして幕府の財政は潤い、財政支出の増大に支えられ、全国的に経済活動が活発化した。また、江戸を中心に庶民生活も豊かになり、化政文化が花開いた。しかしその反面、物価は高騰し、貧富の差が広がった。㉕農村では土地を失う百姓が増え、都市へと流入する者も増加した。一方、無宿人が横行し、治安は悪化した。

対外的には、㉖日本の沿岸に外国船が出没し、蝦夷地では、ロシアとの間で紛争が起こった。そこで幕府は、北方の警備に注意を向けるとともに、1825年には異国船打払令(無二念打払令)を発令した。

日本史B

問 4 下線部㉔に関連して、次の表を参考にしながら、江戸時代の小判について述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22

小判の重量と成分比

| 種 類 | 1枚あたりの 重量(匁) ^{もんめ} (注1) | 成分比(注2) | |
|------|-------------------------------------|---------|-------|
| | | 金(%) | 銀(%) |
| 慶長小判 | 4.76 | 84.29 | 15.71 |
| 元禄小判 | 4.76 | 57.37 | 42.63 |
| 宝永小判 | 2.50 | 84.29 | 15.71 |
| 正徳小判 | 4.76 | 84.29 | 15.71 |
| 享保小判 | 4.76 | 86.79 | 13.21 |
| 元文小判 | 3.50 | 65.71 | 34.29 |
| 文政小判 | 3.50 | 56.41 | 43.59 |
| 天保小判 | 3.00 | 56.77 | 43.23 |
| 安政小判 | 2.40 | 56.77 | 43.23 |
| 万延小判 | 0.88 | 56.77 | 43.23 |

(国立歴史民俗博物館編『お金の不思議 貨幣の歴史学』により作成)

(注1) 1匁 = 3.75グラム

(注2) 成分比は、幕府が公定した品位による。

- ① 江戸時代の小判は、慶長小判の発行以後、改鑄のたびに金の成分比が下がり続けた。
- ② 江戸時代の小判のうち、はじめて銀の成分比が40%を超えたのは、文政小判である。
- ③ 新井白石は、小判の重量は変えずに、金の成分比を下げることによって増収をはかろうとした。
- ④ 幕府は、小判1枚あたりの金の重量を軽くすることによって、開港後の状況に対応しようとした。

問 5 下線部㉑に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 23

- Ⅰ 幕府は、江戸の石川島に人足寄場を設け、無宿人を収容した。
 Ⅱ 大坂町奉行所の元与力で、陽明学者の大塩平八郎が乱を起こした。
 Ⅲ 幕府は、関東取締出役を設け、犯罪者の取締りにあたらせた。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
 ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 6 下線部㉒に関連して、18世紀末から19世紀前半の対外関係に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 24

- X ロシア使節のラクスマン(ラックスマン)が根室に来航し、漂流民を送り届け、通商を求めた。
 Y ロシア軍艦の艦長ゴローニン(ゴローウニン)が、国後島で捕らえられた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
 ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

日本史B

第5問 明治期の特許制度の成立に関する次の文章を読み、下の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)

銀行制度や会社制度、高等教育制度など、㉑明治期に入って、さまざまな近代的制度・法律が整備されるが、その一つに特許制度がある。特許制度は、発明を奨励するため、一定の期間、発明者の独占的な製造・使用・販売権を保証する制度で、工業所有権(注1)の一種である。すでに幕末には、欧米の社会や文化を解説した福沢諭吉の『ア』などを通して、特許制度は紹介されていた。1871年公布の専売略規則を経て、高橋是清を中心に本格的な立案作業が進められ、1885年に専売特許条例が成立した。

この間、制度が未整備であった時期には、㉒紡績機械のガラ紡を発明したイのように、大量の模造品の横行で困窮におちいる者もいた。また当初、外国人には特許権を認めていなかった。その後、治外法権(領事裁判権)の撤廃にかかわる不平等条約改正の交渉過程で、㉓外国人の特許権取得も認められるようになった。1899年の特許法の制定など、法的な整備も進み、特許制度は、経済活動の基礎を支える制度として、産業の発展や科学技術の振興に大きく貢献した。

(注1) 工業所有権：特許権、実用新案権、意匠権、商標権などの総称。

問1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- | | | | | |
|---|---|-------|---|------|
| ① | ア | 西洋事情 | イ | 豊田佐吉 |
| ② | ア | 西洋事情 | イ | 臥雲辰致 |
| ③ | ア | 西国立志編 | イ | 豊田佐吉 |
| ④ | ア | 西国立志編 | イ | 臥雲辰致 |

問 2 下線部㉔に関連して、明治期に定められた制度・法律に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 太陽暦を採用し、1日を24時間、1週を7日と定めた。
- ② 大隈重信の建議によって、日本銀行を設立した。
- ③ 集会・結社・言論の自由を制限する治安維持法を制定した。
- ④ 造船奨励法を制定し、民間の海運業を国有化した。

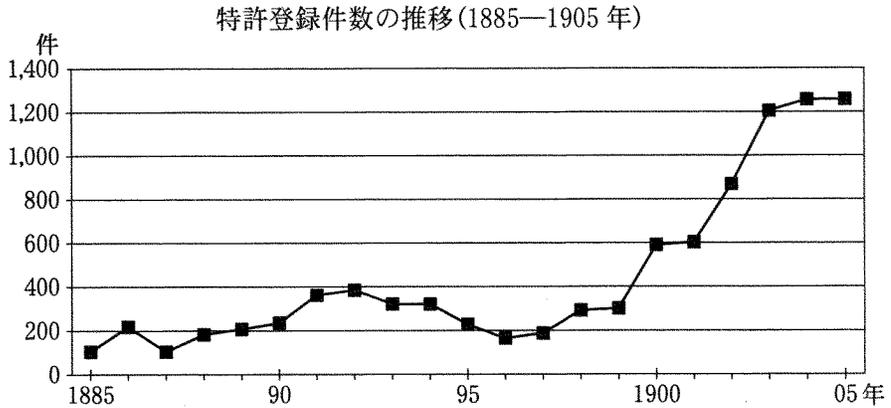
問 3 下線部㉕に関連して、明治期の軽工業に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 27

- a アメリカの技術を導入して、横浜に富岡製糸場が設けられた。
- b 大阪紡績会社は、蒸気機関と輸入の紡績機械を導入した。
- c 日清戦争のころに、器械製糸の生産高が、座繰製糸の生産高を上回った。
- d 日露戦争をさかいに、国内の綿糸生産高が綿糸輸入高を上回った。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

日本史B

問 4 下線部◎に関連して、特許登録件数を示す次のグラフと表に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 28



日本人・外国人の特許登録件数上位5分類(1905年)

| 日 本 人 | | | 外 国 人 | | |
|-------|-------|------|-------|---------|------|
| 順位 | 分 類 | 登録件数 | 順位 | 分 類 | 登録件数 |
| 1 | 農 具 | 53 | 1 | 鉄 砲 | 37 |
| 2 | 点 灯 具 | 47 | 2 | 車 両 | 25 |
| 3 | 文 具 | 38 | 2 | 化学薬品・製品 | 25 |
| 4 | 織 機 | 37 | 4 | 蒸 気 機 関 | 23 |
| 5 | 養 蚕 具 | 32 | 5 | 伝 動 装 置 | 19 |

(特許庁編『工業所有権制度百年史』により作成)

(注) 特許の分類とその表記は、一部省略し、書き改めた。

X 日英通商航海条約に調印した翌年から、外国人の出願も加わり、特許登録件数が上昇に転じた。

Y 1905年の特許登録件数をみると、日本人が取得した特許は、武器や重工業に関する発明が上位を占めている。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

日本史B

第6問 20世紀の日本における軍事と政治・経済・社会とのかかわりに関する次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 23)

A 日清・日露戦争を経て、軍部は独自の政治勢力としての地位を固めていく。その指標の一つに、^㉑陸・海軍大臣の任用資格を現役の大將・中將に制限した軍部大臣現役武官制の成立がある。陸軍がこの規定を盾に第2次 内閣を2個師団増設問題で総辞職に追い込んだ事件は、軍部と議会・内閣の関係を象徴している。その後も軍部は政治的発言力を増大させ、大規模な軍拡をめざした。

だが、第一次世界大戦後、戦争の惨禍や軍拡の弊害が問題となるなかで、^㉒多くの国際会議で新たな国際体制が模索され、軍備の制限も進んだ。日本政府も列強の一員としてそれらに参画し、協調外交を推進した。軍縮の結果、日本の国家財政に占める軍事費の割合は、低下していった。

軍縮の背景の一つには、軍部に対する厳しい世論があったが、地域社会では軍の地位は揺るがなかった。軍部は、各地の兵役経験者の団体を1910年に全国的に統合して を設立し、それ以後、この団体を活用して軍国主義を普及させ、社会に大きな影響力をおよぼす基盤をつくったからである。

問1 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 西園寺公望 イ 帝国在郷軍人会
- ② ア 西園寺公望 イ 大政翼賛会
- ③ ア 大隈重信 イ 帝国在郷軍人会
- ④ ア 大隈重信 イ 大政翼賛会

問 2 下線部㉔に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 30

X この制度は、政党の影響力が軍隊におよぶことを阻む政策の一環として、第2次山県有朋内閣により制定された。

Y この制度は、米騒動直後に成立した政党内閣によって改正され、現役以外の大將・中將からも大臣の任用が可能になった。

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| ① X 正 | Y 正 | ② X 正 | Y 誤 |
| ③ X 誤 | Y 正 | ④ X 誤 | Y 誤 |

問 3 下線部㉕に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① ヴェルサイユ条約により、平和維持のための国際組織として国際連合が設置された。
- ② 中国の主権と領土の尊重を約した九カ国条約により、日英同盟が終了した。
- ③ 不戦条約(パリ不戦条約)では、国家の政策の手段としての戦争を放棄するとされた。
- ④ バンドン会議で、列強間の平和共存をうたった平和五原則が決議された。

日本史B

B 1930年代の日本経済は、世界恐慌による不況からいち早く脱出したが、その要因の一つには軍需を拡大させた軍事費の増加があった。1935年、代議士の齋藤隆夫は衆議院でこの点を取り上げ、「㉔近頃の予算を見ますと、国費の大部分は軍事費に奪われて居る、是が為に国家百般の施設は、寧ろ軽視せられて居る傾がある」(『官報』)と、軍事費の増加による軍部の勢力増大を牽制した。

しかし、㉕日中戦争の勃発以後、思想統制や言論弾圧は激しさを増し、軍部に対する批判はますます困難になった。齋藤も、戦線が膠着していた1940年、議会での演説内容が反軍的だとの非難をうけて議員除名に追い込まれている。

国内の批判を封じた軍部は、中国との戦争に加え、やがて南方に進出して英米との対立を深めた。対英米開戦後、㉖戦線は最終的に中国、東南アジアから太平洋の島々まで広大な地域におよんだ。その結果、日中戦争から敗戦までの日本軍の死者は約230万人、日本の民間人の戦災死者は約80万人にのぼるとされるが、日本軍の侵攻をうけた地域の正確な死者数はいまだにわかっていない。

問 4 下線部㉔に関連して、1930年代の経済状況や経済政策に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

32

- a 昭和恐慌によって困窮した農家から欠食児童や女子の身売りが続出して、深刻な社会問題となった。
- b 昭和恐慌による急激なインフレーションを抑制するため、政府は経済安定九原則を発表した。
- c 政府は、国家総動員法にもとづいて価格等統制令を公布して公定価格を定め、経済統制を強化した。
- d 政府は、日中戦争における占領地の経済開発のため、日本の紡績企業に在華紡とよばれる国策会社を設立させた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問 5 下線部㉕に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

33

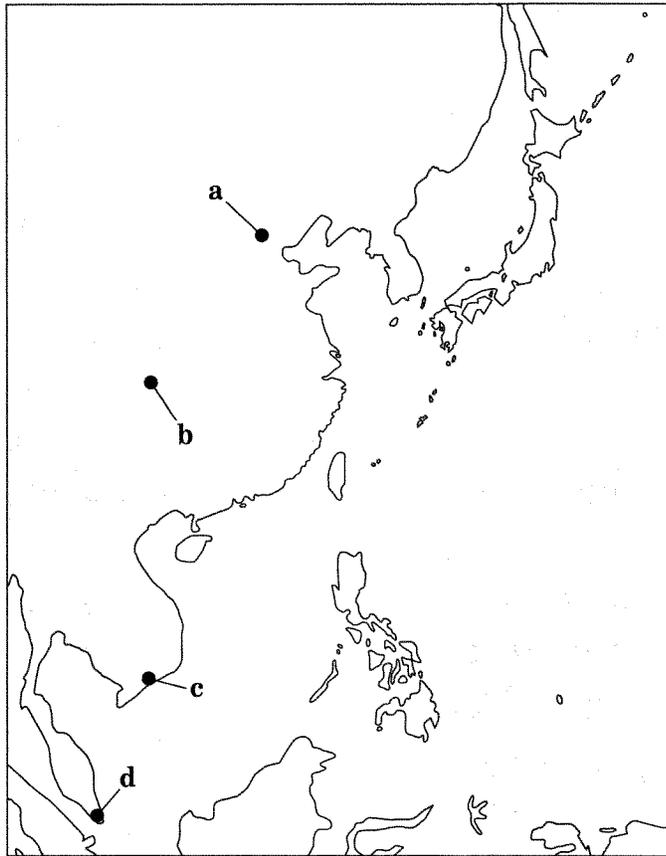
- ① キリスト教徒の内村鑑三が、神社参拝を拒否して大学教授の職を追われた。
- ② 人民戦線の結成をはかったとして、経済学者の滝川幸辰らが検挙された。
- ③ 社会主義者の北村透谷が、弾圧や投獄の結果、国家主義者に転向した。
- ④ 実証的な古代史研究を進めた津田左右吉の著作が、発禁処分をうけた。

日本史B

問 6 下線部㉔に関連して、日中戦争以後の日本軍の作戦行動にかかわる都市について述べた次の文X・Yと、その都市の所在地を示した下の地図上の位置a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 34

X 中国の国民政府が首都を移したこの都市には、日本軍により繰り返し爆撃が行われた。

Y イギリスの植民地であったこの都市とその周辺地域では、反日活動の疑いをかけられた中国系住民(華僑・華人)が、日本軍により殺害された。



① X— a Y— c

② X— a Y— d

③ X— b Y— c

④ X— b Y— d

C 敗戦後、GHQによって旧来の秩序を覆す大がかりな諸改革が断行され、日本軍も解体された。戦争の惨禍を身をもって体験した国民は、日本国憲法の平和主義の理念をはじめ、これらの改革を積極的に支持した。①戦後の社会運動が、平和や安全保障の問題に積極的に取り組んできた背景にも、こうした経緯がある。

しかし他方では、朝鮮戦争の勃発を契機として、現在の自衛隊につながる事実上の再軍備が始まる。またサンフランシスコ平和(講和)条約と同日に結ばれた日米安全保障条約を根拠として、米軍は、日本国が独立を回復したのちも、占領軍から駐留軍となって引き続き大規模な兵力を国内に配置してきた。そのため、②安全保障の問題は今日まで日米関係の中心的な外交課題となっている。

問 7 下線部①に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① サンフランシスコ平和(講和)条約の批准をめぐる対立から、日本労働組合総連合会が分裂した。
- ② サンフランシスコ講和会議に際して、東京大学教授の河合栄治郎らが中心となり、全面講和支持の論陣を張った。
- ③ 独立回復後、石川県の内灘をはじめとして米軍基地反対闘争が起こった。
- ④ 日米安全保障条約の改定内容に反対して、社会民衆党が主導する安保闘争が起こった。

問 8 下線部②に関連して、独立後の日本の国際関係について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① MSA 協定により、米国の援助と引換えに自衛力増強を義務づけられた。
- ② 為替の自由化を進めるため、国際通貨基金(IMF) 8 条国に移行した。
- ③ 日本の貿易黒字が増大し、欧米諸国とのあいだで貿易摩擦が深刻化した。
- ④ 第 4 次中東戦争に際して、PKO 協力法にもとづき自衛隊の派遣を行った。